

重要事項説明書



学校法人 菊地学園

「こころの花」ほいくえん

小岩駅前

1. 運営主体
2. 保育園の概要
3. 取り扱う保育事業の種類
4. 定員及び職員数
5. 職員の職種と職務内容
6. 施設の目的及び運営の方針
7. 開園日・開園時間・保育時間及び休開園時間
8. 施設・設備の概要
9. 施設図面
10. 年間行事予定
11. 毎日の保育の流れ
12. 給食・アレルギーについて
13. 健康診断等
14. 虐待防止のための措置に関する事項
15. 保育園利用に伴い保護者が負担する費用
16. 費用の支払方法
17. ベビーカー置き場について
18. 入園に当たり保育園に提示・提出していただく書類
19. 入園に当たり保護者の方が用意す ※持ちものについては全て必ず記名してください。
20. 保育園と保護者の連絡について
21. 保育園のご利用に際し留意していただきたいこと
22. 緊急時の対応方法
23. 非常災害時の対策
24. 賠償責任保険の加入
25. 保育内容に関する相談・苦情
26. 個人情報の取扱いについて
27. 利用の開始及び終了

「こころの花」ほいくえん小岩駅前 重要事項説明書

ご入園おめでとうございます。

当園は大事な乳幼児期をあたたかい雰囲気の中で安心して過ごせる環境を整え、一人ひとりを大切に「げんきなこころ」「やさしいこころ」「つよいこころ」を育み笑顔あふれる毎日を過ごしていきたいと思ひます。

教育保育の提供開始にあたり当園が説明すべき内容は以下の通りです。

1 運営主体

名 称	学校法人 菊地学園
所 在 地	埼玉県越谷市袋山 631 番地 3
連 絡 先	TEL 048-977-8031 FAX 048-977-8929
代 表 者 氏 名	理事長 菊地 政隆
寄附行為の目的に定めた事業	認定こども園・認可保育所・小規模保育所・児童発達支援施設の運営
設 立 年 月 日	昭和 55 年 3 月 14 日

2 保育園の概要

施 設 の 種 類	認可保育所			
名 称	学校法人 菊地学園 「こころの花」ほいくえん小岩駅前			
所 在 地	東京都江戸川区南小岩7丁目18番6号			
電 話 番 号	03-5655-9087			
施 設 長 氏 名	菊地 真琴			
定 員 (年 齢 別)	60名定員 (0歳児3名、1歳児9名、2歳児12名、3歳児12名、4歳児12名、5歳児12名)			
取 扱 う 保 育 事 業 の 種 類	11時間開所、乳児保育、延長保育、障がい児保育、こども誰でも通園制度			
第 三 者 評 価 の 概 要	東京都が認証した評価機関による事業評価を3年に一度受審し、その結果を情報公開します。 ※第三者評価の結果の詳細については「とうきょう福祉ナビゲーション」のHPにて閲覧ください。 https://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/hyoka/hyokatop.htm			
職 員 へ の 研 修 の 実 施 状 況	施設内研修の実施、各自治体キャリアアップ研修等へ参加			
嘱 託 医	内科医	いわくらこどもクリニック 岩倉 英雄	歯科医	アーツ歯科 厚澤 賢洋

3. 取り扱う保育事業の種類

事業名	対象	内容
11 時間開所	保育園利用者	11 時間の開所を行う
乳児保育	保育園利用者	0 歳児(生後 57 日)から保育を実施
延長保育 (1 歳児クラスより対象)	保育園利用者	就労などの理由で、お迎えが基本の保育時間を超える場合に実施
障がい児保育	保育園利用者	発達状況や個性に応じて保育を実施。障がいの程度は、中・軽程度で、集団保育が可能なお子さまが対象となります。
子育て広場	未就学児親子	未就学児の親子を対象とし、園で行っているリズム体操や触れ合い遊びを体験出来る場を提供。
育児講座	未就学児親子	栄養士による離乳食講座、看護師による健康講座等、子育てに役立つ情報を発信。
1 日保育体験	未就学児親子	未就園児の親子が保育者の援助のもと、園生活を体験。

4. 定員及び職員数

(1) 定員 60名 ※入園受入れ対象は、0 歳児(生後 57 日)～就学前の乳幼児

クラス	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
定員	3名	9名	12名	12名	12名	12名	60名
配置基準	3:1	6:1	6:1	15:1	30:1	30:1	

(2) 職員数

職種	園長	保育士	看護師	栄養士・調理	その他	合計
人数	1名	15名	1名	3名	1名	21名

5. 職員の職種と職務内容

施設長(園長): 施設の管理運営、職員の指導・監督、園全体の責任者。

保育士: 子どもの心身の発達に応じた保育、計画作成、生活習慣の指導、保護者対応。

看護師: 健康管理、体調不良時の対応、衛生管理の指導、アレルギー対応の管理。

調理員・栄養士: 食事の提供、栄養管理、衛生管理(細菌検査)。

その他: 保育補助、事務員、用務員などが配置される場合あり。

6. 施設の目的及び運営の方針

「こころの花」ほいくえん小岩駅前(以下「当園」という。)は、児童福祉法第39条の規定に基づき、以下の運営の方針に従って、保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ることを目的とします。

- (1)当園は、保育の提供にあたり、利用する子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進することに最もふさわしい生活の場であるよう努めます。
- (2)当園は、その目的を達成するために、保育に関する専門性を有する職員が、家庭との緊密な連携の下に、子どもの状況や発達過程を踏まえ、保育園における環境を通して、養護及び教育を一体的に提供します。
- (3)当園は、利用する子どもを保育するとともに、家庭や地域の様々な社会資源との連携を図りながら、利用する子どもの保護者に対する支援及び地域の子育て家庭に対する支援等を行います。

7. 開園日・開園時間・保育時間及び休園時間

月曜日から土曜日まで7:00から20:00(日曜日・祝日・年末年始除く)

(1) 開園日・開園時間・保育時間及び休園日

開園時間	保育標準時間 7:00~18:00までが標準時間です。18:01からは延長料金が発生いたします。(※この時間帯以外に必要な場合は、開園時間内で延長保育を行います)
	保育短時間 9:00~17:00の間の8時間まで (※この時間帯以外に必要な場合は、開園時間内で延長保育を行います)
休園日	日曜日・祝日、年末年始(12月29日~1月3日) ・大規模地震や大雪、猛烈な台風等の自然災害で実質的に開園できない場合 (※自治体の基準で対応いたします) ・重大な感染症などの発生により園児に感染被害が及ぶ恐れがある場合

※ 実際にお子様を預かる時間は、家庭の状況や就労など保育を要する時間により異なりますので、個別に保護者の方と保育園との間で協議を行います。

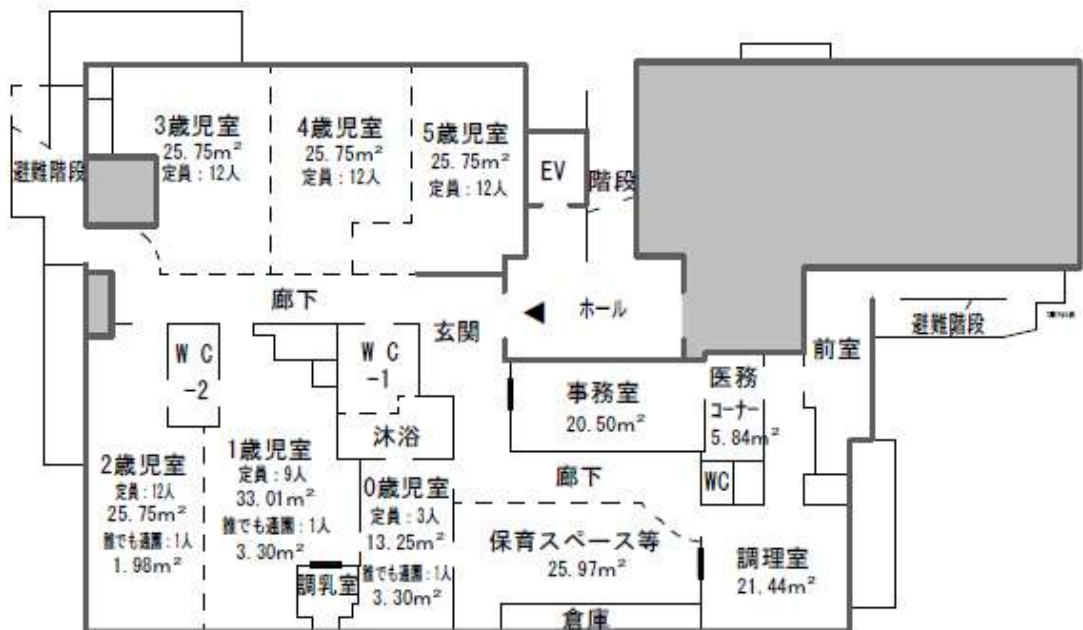
※ 延長保育は、別途費用がかかります。→12. 保育園利用に伴い保護者が負担する費用参照

8. 施設・設備の概要

敷地	面積 917.48 m ²					
建物	RC造 10階建て 2階部分 延べ床面積				367.69m ²	
施設の内容	0歳児室	18.34m ²	1歳児室	40.67m ²	2歳児室	34.85m ²
	3歳児室	31.41m ²	4歳児室	29.44m ²	5歳児室	29.62m ²
	乳児用トイレ	5.91m ²	幼児用トイレ	14.97m ²	ランチルーム	28.32m ²
	調理室	21.45m ²	事務室	20.50m ²	調乳室等	9.50m ²
設備の種類	冷暖房、床暖房、駐車場(1台)=保護者一時駐輪場					
安全保障	乳幼児賠償責任保険加入					
その他	園庭代替地 かるがもひろば(江戸川区南小岩7-16-11)				1,076.06 m ²	

9. 施設図面

■ 「こころの花」ほいくえん小岩駅前 2F



目標

(1) 理念

「ここで過ごした全員が幸せになってほしい

それが私たちの願いです。」



保育園で過ごしている間はもちろん、その先も豊かな人生を歩んでいって欲しいと願っています。
保育園生活で様々な経験を通して、そのための力を育みます。

(2) 方針

「自由の中の規律を意識し自ら考え行動できる子どもを育てる」

予測のできないこれからの社会を生き抜いていく子どもたちは、様々なことを自ら考えて行動し、自分が歩いていく道を切り開いていく必要があります。そこで乳児期にはまず自分で遊びを選択する「自己選択できる環境」の中で思い切り遊ぶ経験を積み重ねていきます。そうすることで、自分で考えることの基礎を育みます。そして、この経験が幼児期に友だちと遊ぶ中での育ちあいや、遊びを自らの感性で発展させていくようになります。

(3) 目標

「3つのこころの花を育みます」



友達を思いやる気持ちや
困っている人に気づけるような
やさしい心を育みます。



どんなことでも
”やってみよう”と挑戦する
つよい心を育みます。



自分の好きな事を見つけ、
夢中で遊びこめる
げんきな心を育みます。

「第二のおうち」をコンセプトに、子どもたちが安心して、ゆったりとくつろげる空間、そして雰囲気
大切にします。あたたかくほっとできる居心地の良い環境の中で、ありのままの自分を受け止めてもらえ
る経験、自分の気持ちを伝える経験の中で、こころの基礎を育てていきます。

10. 年間行事予定

時期	行事名	
4月	★入園式	※行事につきましては、入園後、詳細を別紙にて 改めてお知らせいたします。 【実施する行事】 ・避難訓練(毎月) ※火災・地震・水害・不審者等 ・身体測定(毎月) ・内科健診(年2回) ・歯科健診(年1回)
5月	★親子で楽しむ運動会	
6月		
7月		
8月		
9月	★防災訓練(引き取り訓練)	
10月	★懇談会	
11月		
12月		
1月		
2月		
3月	★卒園式(年長保護者のみ)・年度末懇談会	

※ その他季節の行事は、月齢に応じて保育の中で取り入れております。

※ ★は、保護者参加行事となります。

※ 行事は年度によって変わることがあります。年度初めに年間行事予定表をコドモンアプリの年間行事にてお知
らせいたしますので、ご確認ください。

※ 年度後半の行事につきましては、日程変更や新たに追加される行事が発生することもございます。
その際は、なるべく早い時期にお知らせ、保護者の皆様のご負担にならないようにいたします。

11.毎日の保育の流れ

一日の保育スケジュール

0歳児クラス 保育内容	1.2歳児クラス 保育内容	幼児クラス 保育内容
7:00 順次登園 視診・触診 自由遊び	7:00 順次登園 視診・触診 自由遊び	7:00 順次登園 視診・触診 自由遊び
9:00 順次朝おやつ	9:00 順次朝おやつ	9:30 登園完了
9:30 登園完了	9:30 登園完了	9:50 主活動(戸外/室内) お散歩(近隣公園)
9:45 主活動(戸外/室内) 外気浴 沐浴(月齢に応じて)	9:50 主活動(戸外/室内) 外気浴・お散歩(近隣公園)	11:30 順次食事 (時間帯は年齢に応じて異なります)
10:30 順次食事	11:00 順次食事 (年齢に応じて異なります)	13:00 午睡(ブレスチェック) (時間帯は年齢に応じて異なります)
11:30 午睡(ブレスチェック) (※個々の生活リズムや月齢に配慮 して午前寝もします)	12:30 午睡(ブレスチェック)	14:30 起床
14:30 起床	14:30 起床	15:00 順次おやつ
15:00 順次おやつ	15:00 順次おやつ	15:30 自由遊び
15:30 自由遊び	15:30 自由遊び	16:00 順次降園
16:00 順次降園	16:00 順次降園	18:00 延長保育 補食(事前申請)
18:00 降園終了	18:00 延長保育 補食(事前申請)	20:00 降園終了
	20:00 降園終了	

※0歳児クラスは個々に合わせたデイリープログラムを組みます。

※オムツ替えや排泄、着替えなどは適宜行うため、全クラス記載はしていません。

※五感を刺激する遊び、子どもたちの発達にあわせた玩具でゆったりと遊べるように関わります。

※ブレスチェックは月齢に応じて異なります。顔色のチェックなどの睡眠チェックを行い体調の変化に留意しています。

※夕方は当番保育士による保育を行います。自分で好きな遊びを選んでゆったりと過ごします。

※0歳児クラスは生活リズムを重視したいため、延長保育は実施しておりません。1歳児クラスより延長保育を申し込むことが出来ます。

※5歳児クラスは就学に向けて年度途中から午睡時間が無くなり、特別活動を行います。

12. 給食・アレルギーについて

昼食・おやつ等	自園調理給食です。おやつは市販のものを使用する場合があります。 前月末日ごろに翌月の献立表をICTシステム(コドモン)の資料室に PDF データを掲載しますので、保護者の皆様にはアプリよりご確認くださいませ。
アレルギー等への対応	お子さまに食物アレルギーがある場合は、必ず事前にご相談ください。 除去食の導入や解除などの食物アレルギーへの対応については、所定の書類を記入していただき、それをもとに保護者の方と話し合いのうえ、進めていきます。ただし、場合によって対応が困難な場合はお弁当の持参をお願いする場合もございます。 (食物アレルギーの例)小麦・牛乳・卵・大豆・エビ・カニ・果物など
衛生管理等	給食施設設置届を江戸川区保健所へ提出します。 調理員及び保育従事職員は、毎月検便(細菌検査)を行っています。

※ 家で摂ったことのない食物は基本的に保育園では提供できません。

※ 食物アレルギーではないかと疑問を持つような症状が現れた際は必ず医療機関を受診してください。

【食物アレルギーによる除去・代替食対応を申請する方】

- (1) 入園に伴い、食物アレルギー除去・代替食対応について、保育者及び栄養士又は調理担当者との面談を行い確認させていただきます。※ 年 2 回(新入園児3月/10月/2月頃)(在園児2月/10月頃)や必要に応じて随時確認し、情報共有いたします。

アレルギー対応申請 必要書類	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー除去食依頼書 ・アレルギー生活管理指導表 ※医師の記入によるもの ・食品調査票 ・検査結果のコピー <p>※厚生労働省ガイドライン参照</p>
-------------------	--

- (2) 保育園での除去食対応を申請する際は、指定の書類を提出していただき、面談を行い除去食対応の決定を致します。また、毎月献立の除去食内容の確認とお子様のアレルギーの状態について確認の面談があります。
- (3) 成長にあたりアレルギー反応が起きるか否かを試す際は、保護者または医師の判断において保育園で提供する程度以上の量を食べ、症状が誘発されないことを確認してください。(徐々に量を増やすなど注意を払うこと)
- (4) 除去していた食物を解除する場合は、除去解除申請書を提出していただきます。
- (5) 除去食の継続については、必ず担任にお申し出ください。年に一度診断書の提出にご協力ください。

13. 健康診断等

健康診断	毎年2回、嘱託内科医が健診をします。 健診の結果については、児童票（日々の成長記録）及びICTシステム（コドモン）内の連絡帳に記載します。
歯科検診	毎年1回、嘱託歯科医が健診をします。 健診の結果については、児童票（日々の成長記録）及びICTシステム（コドモン）内の連絡帳に記載します。
身体測定	毎月実施、身長・体重の測定を行います。4月、10月に頭位胸囲の測定を行います。 結果については、児童票（日々の成長記録）及びICTシステム（コドモン）内の成長記録に記載します。

※ その他、お子様の日ごろの様子でご心配なことがありましたら保育園にご相談ください。

14. 虐待防止のための措置に関する事項

児童虐待防止法第5条に基づき、保育園などの職員には、子ども虐待の早期発見に努める義務が規定され、また「児童虐待を受けたと思われる児童」（同法第6条）を発見したものは、だれでも、児童相談所等に通告する義務を負っています。

区では関係機関と協力し効果的な支援を行うため「江戸川区児童相談所（はあとポート）」が設置されています。当園は関係機関と連携を取って虐待防止に努めます。

15. 保育園利用に伴い保護者が負担する費用

(1) 保育料等、費用について

1. 通常保育料について

- 令和7年9月より2号、3号認定の方の通常の保育利用料は、無償となっています。
- 標準時間、短時間認定ともに実際の1日の保育時間は保育を必要とする時（就労時間と通勤時間を足したもの）を園と協議の上決定させていただきます。

クラス		区分	実施曜日	基本保育時間	延長保育
0歳	生後57日 ～6か月	短時間（8時間）	月曜日～ 土曜日	9:00～17:00	無
		標準時間（11時間）		7:00～18:00	
	6か月～ 12か月	短時間（8時間）		9:00～17:00	無
		標準時間（11時間）		7:00～18:00	
1歳	短時間（8時間）	月曜日～ 土曜日		9:00～17:00	有
	標準時間（11時間）			7:00～18:00	
2歳	短時間（8時間）			9:00～17:00	
	標準時間（11時間）			7:00～18:00	
3～5歳	短時間（8時間）		9:00～17:00		
	標準時間（11時間）		7:00～18:00		

2. 延長保育料について

認定区分	延長保育利用時間	1回料金
保育標準時間認定	18時01分～20時00分	乳児（1・2歳）250円/20分
		幼児（3～5歳）200円/20分
保育短時間認定	7時00分～9時00分	乳児（1・2歳）250円/20分
	17時01分～18時00分	幼児（3～5歳）200円/20分

<スポット延長保育について>

- 1歳児クラス以上の園児が利用可能です。
- 急な残業や事情により、お迎え時間の変更があった場合のみ利用可能です。
※当園の開所時間は9:00～20:00です。それ以外の時間は保育を行っておりません。
・時間：18:01より
・料金：一人につき1,500円

(2) 延長保育利用申請について(園独自)

1歳児クラスより延長保育を利用できます。ただし延長保育対象めやすは、食事が自立（離乳食が完了）していることです。0歳児クラスは、お子様が個々で生活リズムの相違がありますのでご家庭で過ごしていただきたいと考えていますので、利用できませんことをご了承ください。

- ・延長保育申請について、就労時間が基本保育時間を超える方については延長保育を利用することができます。
- ・延長保育は別途申込み（延長保育申請書）の提出が必要です。園より承諾書が発行された後、延長保育を利用できます。

(3) その他の費用

保育園の利用に伴い、次の費用をご負担いただきます。

1. 給食費は0～5歳児まで無償となります。

2. 実費徴収

項目	内容等	金額
日用品購入費用	カラー帽子 (入園時はお渡しします。紛失した場合のみ)	800円程度(0歳児クラスを除く)
保育参加	給食代	昼食:400円 おやつ 50円

<保育参加について>

仕事がお休みの時などご都合の良い日時に、保育園でお子さまと一緒に過ごしながらい園での様子をご覧いただいたり、保育にご参加いただいたりすることができます。

・9:30～12:30の時間内

・1家庭1名での参加 ・受け入れ可能数1日1家庭

・子どもにとって特別な日にしたいので親子と一緒に登降園していただきます。(きょうだいも同様)

・参加のお申し込みは保育参加実施日の1週間前までにお願いします。保育参加の受け入れ可能な日時は、園行事の兼ね合いもあるため事前にご相談ください。

注意: 保育参加など日常保育での写真、動画等の撮影はご遠慮ください。

3. その他

オムツ・おしり拭きのサブスクを導入しており、希望者のみ利用可能です。

月額利用料金 1 カ月 2,508 円程(代金についてはベビージョブ株式会社と直接契約・登録の上、業者へ直接代金支払いとなります)※サブスクの詳細・支払い方法などはベビージョブ株式会社の別紙をご参照下さい

16. 費用の支払方法

延長保育料

・口座振替払により毎月 20 日頃に引き落としとなります。

※ICT システム(コドモンにて)で、引落前日までに口座を登録していただきます。

・延長保育料については、利用実績に応じて月単位で計算し、翌月に請求します。

17. ベビーカー置き場について

ベビーカー置き場につきましては、スペースに限りがあるため、0歳児の希望者のみの利用とさせていただきます。

18. 入園に当たり保育園に提示・提出していただく書類

【全員提出】

- (1) 重要事項の説明に関する同意書
- (2) 児童調査票・緊急連絡票(必要事項を記載、変更があった際に書き換えをしていただきます。)
- (3) 入園時健康診断書(入園前の健康診断時に医師が記載するもの)
- (4) 健康調査票(病歴、予防接種の記録やアレルギー等)
- (5) 写真・動画掲載についての承諾書

【ご家庭で保管する物】

- (1) 重要事項説明書
- (2) 年間行事予定表

【該当者のみ提出】

- (1) 食事歴調査票(0.1歳児のみ提出)

これまで摂取した食材を記載。保護者の方と園で摂取した食材の情報を共有するもの。

- (2) 生活管理指導表および診断書の写し(食物アレルギーがある場合)
- (3) 土曜勤務証明書(土曜保育を希望する方、定期利用またはスポット利用あり)
※両親ともにお仕事であることが条件となり、必ず事前に園にご相談ください。
- (4) 土曜保育利用申請書

土曜保育を利用するには両親ともに就労や預け先がない場合となります。

事前に園にご相談の上、土曜保育利用申請書の提出をお願いしております。

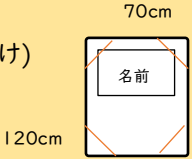
尚、土曜保育利用申請書の提出は利用する前月20日までとさせていただきます。

- (5) SIDSに関するアンケート

【延長保育申請の手順】

- (1) 申請書を提出
- (2) 面談(就労時間の確認)
- (3) 延長保育承諾書の受け取り
- (4) 延長保育開始

【0歳児：はな0くみ】

	品名	個数	備考
毎日持ってくる物	食事・おやつ用エプロン (午前おやつ時、昼食時(離乳食開始以降)、午後おやつ時)	3	布やビニール等の折りたためるものをご用意ください。シリコン素材や使い捨てのものはご遠慮ください。
	着替え	3~5	季節に応じた衣類の準備をお願い致します。最低でも3組は園に常備、使用した分だけ毎日補充してください。夏場は特に汗をかいたら必ず着替えを行います。 8か月頃になるとお子さま自身で衣服の着脱を徐々に行いますので肌着はお子さま自身が着替えやすいようにセパレートタイプをご用意ください。 8か月頃まではロンパースタイプで構いません。
	紙おむつ (※サブスクを利用している場合は、なし)	10	左記の数を常に園に常備(個人差あり)、使用した分だけ毎日補充してください。足りなくなってしまった分は園で貸出を行います。翌日必ず貸出した枚数分、返却ください。(無記名の紙おむつ) ※おむつの背面に必ず記名をお願いいたします。
	登降園かばん(保護者用) (上記の荷物を入れる)	1	毎日持ってくるものが入る大きさをご準備下さい。キーホルダーは誤飲に繋がる恐れがありますので、ご遠慮ください。
	汚れ物袋 (ビニール袋またはエコバック)	2	着替えた衣類や食事エプロンを入れますので、必ずビニール袋またはエコバックのご用意をお願いいたします。 汚れ物袋は常にリュックの中に入れておいてください。
	靴 (登園時の靴は下駄箱へ)	1	戸外活動では靴を履きます。マジックテープなど、お子さま自身が脱いだり履いたりしやすいものをご用意ください。
園に常備	避難靴(お子さまの履きやすい靴)	1	お子さま自身が脱ぎ履きしやすいものをご用意ください。
	おしり拭き (※サブスクを利用している場合なし)	1	園に1つ常備、無くなり次第補充してください。 ※必ず記名をしてください。
	帽子	1	ご家庭よりお子さまが被りやすいものをご用意ください。 必ずゴムをつけてください。毎週末持ち帰りします。
	スポーツタオル (嘔吐やおもらしの際、沐浴をします)	1	日々の沐浴用にも使用します。 使用后、汚れ物袋に入れて持ち帰りをお願いいたします。 翌日に必ず補充するようにしてください。
	スタイ	2	よだれが出ている時に使用します。
	ガーゼハンカチ 例:授乳時3枚、沐浴1枚	4	生活の中で授乳、沐浴の際に使用しますので、毎日常備してください。
その他	布団セット (敷布団用カバー・上掛け) (持ち帰り用手提げ袋) 	1	敷布団は園で用意いたします。毎週末持ち帰りします。 敷布団カバーと上掛け、2点を入れる手提げ袋をご用意ください。必ず、敷布団用カバー(4つ角にゴムをつけたもの)・上掛けには名前を書き貼りつける、または縫い付け、名前が見やすいようにしてください。
	水遊びセット	1	使用する時期に各クラスより詳細をお伝えいたします。
	上着	1	寒い時期には上着を着用し、戸外活動を行います。 フードや紐がついていないものをお持ちください。

【1・2歳児:はな1くみ・はな2くみ】

	品名	個数	備考
毎日持ってくる物	エプロン (昼食時、午後おやつ時)	2	布やビニール等の折りたためるものをご用意ください。 シリコン素材や使い捨てのものはご遠慮ください。
	着替え	3	季節に応じた衣類の準備をお願いいたします。最低でも3組は園に常備、使用した分だけ毎日補充してください。夏場は特に汗をかいたら必ず着替えを行います。 お子さま自身で衣服の着脱を行いますので、肌着はお子さま自身が着替えやすいようにセパレートタイプをご用意ください。ロンパースタイプはお控えください。
	布パンツ	3~5	トイレトレーニングに応じて各自必要な枚数ご準備ください。使用した分、毎日補充をお願いいたします。 貸出があった場合には、新品を返却ください。
	紙おむつ (※サブスクを利用している場合は、なし)	5~7	左記の数を常に園に常備(個人差あり)、使用した分だけ毎日補充してください。足りなくなってしまった分は園で貸出を行います。翌日必ず貸出した枚数分、返却ください。(無記名の紙おむつ) ※おむつの背面に必ず記名をお願いいたします。
	登降園リュック 自由 (上記の荷物を入れる)	1	歩行がしっかりしてきたら、お子さま自身で背負えるもの、毎日持ってくるものが入る大きさをご準備下さい。 キーホルダーは誤飲に繋がる恐れがありますので、ご遠慮ください。
	汚れ物袋 (ビニール袋またはエコバック)	2	着替えた衣類や食事エプロンを入れますので、必ずビニール袋またはエコバックのご用意をお願いいたします。 汚れ物袋は常にリュックの中に入れておいてください。
	靴 (登園時の靴は下駄箱へ)	1	戸外活動では必ず靴を履きます。マジックテープなど、お子さま自身が脱いだり履いたりしやすいものをご用意ください。
園に常備	避難靴 (お子さまの履きやすい靴)	1	お子さま自身が脱ぎ履きしやすいものをご用意ください。
	おしり拭き (※サブスクを利用している場合なし)	1	園に1つ常備、無くなり次第補充してください。 ※必ず記名をしてください。
	カラー帽子	1	クラスごと、色指定しているもの。毎週末持ち帰りします 入園時はお渡しします。その後紛失の際は、ご家庭で購入をお願いします。
	スポーツタオル (嘔吐やおもらしの際、沐浴をします)	1	使用后、汚れ物袋に入れて持ち帰りをお願いいたします。 翌日に必ず補充するようにしてください。
	スタイ	2	よだれが出ている時に使用します。
その他	布団セット (敷布団用カバー・上掛け) (持ち帰り用手提げ袋)	1	敷布団は園で用意いたします。敷カバーと上掛けをご用意ください。毎週末持ち帰りします。必ず、敷布団用カバー・上掛けには名前を書き貼りつける、または縫い付け、名前が見やすいようにしてください。
	水遊びセット	1	使用する時期に各クラスより詳細をお伝えいたします。
	上着	1	寒い時期には上着を着用し、戸外活動を行います。 フードや紐がついていないものをお持ちください。

【幼児：はな3くみ・はな4くみ・はな5くみ】

	品名	個数	備考
毎日持ってくる物	着替え	3	季節に応じた衣類の準備をお願いいたします。最低でも3組は園に常備、使用した分だけ毎日補充してください。夏場は特に汗をかいたら必ず着替えを行います。お子さま自身で衣服の着脱を行います。
	布パンツ	2	トイレトレーニングに応じて各自必要な枚数ご準備ください。使用した分、毎日補充をお願いいたします。貸出があった場合には、新品を返却ください。
	紙おむつ (※サブスクを利用している場合は、なし)	必要に応じて	必要な枚数分を常に園に常備(個人差あり)、使用した分だけ毎日補充してください。足りなくなってしまった分は園で貸出を行います。翌日必ず貸出した枚数分、返却ください。(無記名の紙おむつ) ※おむつの背面に必ず記名をお願いいたします。
	登降園リュック (上記の荷物を入れる)	1	お子さま自身で背負えるもの、毎日持ってくるものが入る大きさをご準備下さい。キーホルダーは子どものトラブルになることもありますのでご遠慮ください。
	汚れ物袋 (ビニール袋またはエコバック)	2	着替えた衣類を入れますので、必ずビニール袋またはエコバックのご用意をお願いいたします。汚れ物袋は常にリュックの中に入れておいてください。
	靴 (登園時の靴は下駄箱へ)	1	戸外活動では必ず靴を履きます。マジックテープなど、お子さま自身が脱いだり履いたりしやすいものをご用意ください。
	ハンカチ・ティッシュ	5歳児のみ	就学に向けてご用意ください。
園に常備	避難靴 (お子さまの履きやすい靴)	1	お子さま自身が脱ぎ履きしやすいものをご用意ください。
	カラー帽子	1	クラスごと、色指定しているもの。毎週末持ち帰りします。入園時はお渡しします。その後紛失の際は、ご家庭で購入をお願いします。
	スポーツタオル (嘔吐やおもらしの際、沐浴をします)	1	使用后、汚れ物袋に入れて持ち帰りをお願いいたします。翌日に必ず補充するようにしてください。
その他	布団セット (敷布団用カバー・上掛け) (持ち帰り用手提げ袋)	1	敷布団は園で用意いたします。敷布団カバーと上掛けをご用意ください。毎週末持ち帰りします。必ず、敷布団用カバー・上掛けには名前を書き貼りつける、または縫い付け、名前が見やすいようにしてください。
	水遊びセット	1	使用する時期に各クラスより詳細をお伝えいたします。
	上着	1	寒い時期には上着を着用し、戸外活動を行います。フードや紐がついていないものをお持ちください。



20. 保育園と保護者の連絡について

- (1) 保育園でのお子さまの様子やご家庭での様子を相互に連絡を取り合うために0～2歳児は、ICTシステム(コドモン)の連絡帳を活用します。週2回程度は、お知らせ一斉配信にてクラス配信といたします。クラス配信の日は、連絡帳での個々の配信はありません。保護者の皆様は、体温、食事、遊び、覚えたこと、挑戦していること、失敗したこと、排便状況などお子さまのご家庭での様子をできるだけ詳細に入力していただきますようお願いいたします。3～5歳児は、連絡帳での配信はなく、毎日お知らせ一斉配信にてクラス配信をいたします。
- (2) 月に1回、園だよりや給食だよりをICTシステム(コドモン)の資料室にて配信をしております。月の行事や連絡事項などは都度、お知らせ一斉配信にてお知らせしております。

21. 保育園のご利用に際し留意していただきたいこと

登園について	
項目	概要
慣れ保育	保育利用当初は環境の変化から、子どもたちは心身ともに疲労しやすくなります。心身の負担を軽くし、円滑に園の環境に慣れることが出来るよう、慣れ保育期間として10日間(2週間)設けています。※慣れ保育期間中の保育時間やスケジュール等の詳細につきましては、別途お知らせいたします。
登降園チェックについて	送迎の際に玄関にてICTシステム(コドモン)のORコードをかざしていただき、登園・降園の時間を記録してください。時間外利用料金をシステムで自動計算しますので、ご協力をお願いいたします。
送迎について	インターホンを押し「〇〇組(クラス名)〇〇(お名前)です。お迎えにきました。」と用件を必ずお知らせください。確認後開錠いたしますので、お入りください。 降園の際は、速やかなご帰宅をお願いします。特に路上での立ち話は地域の方のご迷惑となりますのでおやめください。事故防止の為、出入口付近で遊ばせることのないようお願いいたします。
欠席する場合 登園の時間が遅れる場合	・事前に欠席や登園の時間が遅れることが分かっている場合、園に直接お伝えいただく、またはICTシステム(コドモン)の連絡より欠席や遅刻の内容を入力してください。 ・当日に欠席、登園の時間が遅れる場合、ICTシステム(コドモン)の連絡より欠席、遅刻の内容を入力、又は園に電話連絡を9:30までにご連絡ください。 ※9:30頃より戸外活動や散歩に出掛けますので9:30までの登園にご協力をお願いいたします。
お迎えが遅れる場合	お迎えが遅れる場合、遅れることが分かった時点でICTシステム(コドモン)にて連絡、5時以降は園に電話連絡をお願いいたします。延長保育時間に該当した場合は、原則として延長保育扱いとなります。
延長保育が必要な場合	定期利用を希望する方は、開始希望月の前月20日までに「延長保育申請書」の提出及び園長との面談が必要となります。事前に事務所までお申し出ください。 当日急に延長保育が必要となった場合には、お迎え予定時刻までに園に電話連絡をしてください。
送迎者が変わる場合	・事前に変更が分かっている場合、職員に直接お伝えいただく、又はICTシステム(コドモン)にてご連絡ください。 ・当日の変更の場合、園へ電話連絡をお願いいたします。 ・防犯上、確認が取れない場合はお子様をお渡しできない場合があります。

休園(長期欠席)する場合	<ul style="list-style-type: none"> ・諸事情等により1か月以上休園される場合は、事前に区及び保育園にご連絡ください。 ・保育料の減額・免除については江戸川区 HP「利用者負担額減額申請書」をご確認ください。
退園する場合	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家庭の事情等により退園する場合は、「退園届」が必要となりますので、事前にお申し出ください。 ・退園の内容を園に伝えるとともに、江戸川区保育課にも退園する旨を知らせ、所定の手続きを行ってください。
健康・安全について	
毎朝の健康状態確認 (体温・顔色等)	<p>毎朝、ご家庭にて検温を行い、体温や顔色など健康状態の確認を行ってください。 熱が 37.5 度以上ある場合は登園を控えていただき、病院で受診の上、医師の判断に従ってください。</p>
保育園から保護者へ 連絡をする場合	<p>【保育園で発熱した場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・37.8℃で一度お電話にて様子をお伝えします。水分をとり医務室で30分休んで様子をみます。さらに熱が上がった場合にはお迎えをお願いしますので早急にお迎えをお願いします。 ・38.0℃以上の発熱時にはすぐにお迎えに来ていただく連絡をします。お迎えが困難な場合、時間がかかる場合には第三者のお迎えをお願いいたします。38.0℃以上の発熱の症状が見られた場合には、厚生労働省の「保育所における感染症対策ガイドライン」に沿った登園基準に準じ、翌日の登園は控えていただき、ご家庭にてお子様の療養をお願いいたします。 <p>※体温だけでなく、顔色、機嫌、食欲等も確認した上で総合的に判断し、お迎えを依頼するかどうか決定しております。</p> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケガをした場合(病院を受診する必要があるケガ) ・食欲がない、機嫌が悪いなどの変化が見られる場合 ・集団生活が困難と考えられる場合 ・てんかん、ひきつけ、大きなケガなど緊急を要する場合 (緊急を要する場合は救急車を呼びます。) ・感染性胃腸炎(ノロウイルス、ロタウイルス等)が疑われる嘔吐や下痢の症状があった場合 (保育園内の集団感染を防ぐためにも、早急なお迎えを依頼させていただきます。)
感染症に感染した場合	<p>別紙「意見書・登園届」の提出が必要です。</p> <p>◇意見書(医師の記入が必要な書類)※コピーして使用 「意見書」は医療機関発行の「診断書」とは異なります。医療機関により意見書記入代金は異なりますので事前に確認をお勧めいたします。</p> <p>◇登園届(医師の判断を受け保護者が記入する書類)※コピーして使用 「意見書・登園届」に記載した登園の目安を参考に、かかりつけ医の診断に従い、保育園での集団生活に適應できる状態(食事、排泄、機嫌)に回復してから登園するようご配慮ください。</p> <p>ご家庭の方が感染症にかかった場合も必ず保育園にお知らせください。送迎される方が罹患している場合には、保育室内への入室をお断りする場合があります。なお、感染症に感</p>

	染していない場合でも、保育園における感染症流行防止のため、登園自粛をお願いすることがあります。ウィルス性の感染とみられるような嘔吐があった際、汚れた衣服等を手洗いせずにお返しいたします。予めご了承ください。
嘔吐・下痢	症状が回復し、普段通りの生活（食事、排泄、機嫌）が送れるようになってから登園してください。回復前の登園は症状を悪化させ、病気を長引かせてしまうことになります。また、園では集団生活のため、集団感染の危険が伴います。
投薬について	<ul style="list-style-type: none"> ・原則、園での投薬は致しません。 ・市販薬、処方薬、虫よけ、かゆみ止め、日焼け止め問わず、全ての薬のお預け、投薬のご依頼はお断りしております。どうしても投薬が必要な慢性疾患等の場合はご相談ください。 ・保湿、皮膚の保護等のためにワセリンを常備、使用します(ワセリンは応急処置として一時的な使用に限定、保護者様からの使用のご依頼はお断りしております)。皮膚が弱い等により使用を希望しない、ご相談がある場合は保育園までご連絡ください。
予防接種	予防接種を受けた後は副反応が起きる可能性もありますので、ご家庭でゆっくりと過ごせるようにご協力をお願い致します。予防接種は体調の良い時に計画的に接種をしてください。接種後は副反応のおそれがあるため、1時間保護者の観察が必要となりますので家庭保育ができる時に接種することをおすすめします。また、児童調査票に記入するため予防接種を受けられましたら、園に必ずお知らせください。
その他	
認定申請(兼)利用申込書の記載事項に変更がある場合	住所・連絡先・家族構成・保育必要量(標準時間又は短時間)・就労状況等の変更の場合は、「認定変更申請書(兼)内容変更届」をご提出ください。
安全管理について	<p>外部から不審者の侵入を防ぐため防犯カメラを設置しています。</p> <p>玄関自動ドアは自動で施錠されますので、来園時はインターホンをご利用ください。</p>
午睡について	<ul style="list-style-type: none"> ・当園では乳幼児突然死症候群(SIDS)から赤ちゃんを守るために、当園では以下のように気をつけております。 ◇お子さんを一人にしません。枕は使いません。 ◇保育者が見守り、お子さんの様子を定期的に観察します。 ◇睡眠チェックを丁寧に行います。顔色、嘔吐物、上向き姿勢、呼吸チェック(0歳:5分毎、1,2歳:10分毎、幼児:30分毎)を行いません。 ◇エア布団で通気性を確保します。 ◇布団まわりには、布、紐等の危険なものは置きません。 ◇定期的な健康診断をもとに、お子さんの発達の様子を把握しています。

22. 緊急時の対応方法

- (1) 保育中に容体の変化等があった場合は、あらかじめ保護者の方が指定した緊急連絡先へ連絡をし、お子さんの、かかりつけ医への連絡や嘱託医への連絡をとるなど必要な措置を講じます。
- (2) 保護者と連絡が取れない場合には、お子さんの身体の安全を最優先させ、当保育園が責任を持って、しかるべき対応を行いますので、あらかじめご了承ください。

嘱託医	医療機関の名称	いわくらこどもクリニック	医師名	岩倉 英雄
	所在地	江戸川区南小岩7-27-22	(電話番号)	03-3659-3216
嘱託歯科医	医療機関の名称	アーツ歯科	医師名	厚澤 賢洋
	所在地	江戸川区南小岩6-30-9	(電話番号)	03-3671-4618

23. 非常災害時の対策

消防計画作成 (変更)届出書	江戸川区南小岩	2026年4月末日予定		
	防火管理者 園長	氏名 菊地真琴		
避難・消火訓練	避難訓練及び消火訓練を月1回実施します。			
防災設備	自動火災探知器・煙感知器・誘導灯・自動通報システム・防火扉・消火器			
避難場所	第1避難場所	かるがもひろば 南小岩7丁目16-11	第2避難場所	江戸川区立下小岩小学校 南小岩5丁目5-1
	非常災害時の情報提供			
		地震等の非常災害発生時については、緊急一斉メールにより情報提供を行います。 (事前登録が必要です)		

24. 賠償責任保険の加入

- 償責任保険 補償内容:身体障害 500万円、財物損壊 100万円
- 団体傷害保険 死亡・後遺障害 150万円、入院1日 1500円、通院1日 1000円
- レクリエーション傷害保険 死亡・後遺障害 630万円、入院1日 5000円、通院1日 3000円

25. 保育内容に関する相談・苦情

(1) 「こころの花」ほいくえん小岩駅前 相談窓口

相談・苦情受付担当者	主任 氏名 高橋 美紀
相談・苦情解決責任者	施設長 氏名 菊地 真琴
受付方法	面接・電話・書面などにより、受付担当者が随時受け付けます。
電話番号	03-5655-9087

当園では、第三者委員を設置しており、委員へ直接苦情を申し立てることもできます。

第三者委員	氏名 細萱 大祐	電話 050-6868-4846
	氏名 木元 有香	電話 080-4067-6335

26. 個人情報の取扱いについて

当園が業務上知り得たお子さんや保護者に係る個人情報については、法令等を遵守し、適切に取り扱うものとします。なお、当該個人情報については、以下の目的のために必要最小限の範囲内において、外部提供することがあります。

- ▶ 児童福祉法に基づく認可施設の設置・運営に関し、江戸川区や関係省庁へ必要な情報提供を行うこと。
- ▶ 子ども・子育て支援法に基づく特定教育・保育施設の確認及び教育・保育給付認定に関し、江戸川区や関係省庁、居住地のある市区町村へ必要な情報提供を行うこと。
- ▶ 他の教育・保育施設や地域型保育事業所へ転園する場合など当園における保育の終了に際して、他の教育・保育施設等への円滑な移行・接続が図れるよう、教育・保育施設、地域型保育事業所、地域子ども・子育て支援事業を実施する事業者などとの間で必要な連絡調整を行うこと。
- ▶ 兄弟姉妹が他の教育・保育施設や地域型保育事業所に在籍する場合において、他の施設・事業所との間で必要な連絡調整を行うこと。
- ▶ 当園での保育においてお子様の状況に応じた適切かつ必要な支援を図るため、巡回指導を行う市区町村や児童発達支援センターなどとの間で必要な連絡調整を行うこと。
- ▶ 緊急時において、医療機関その他関係機関に対し必要な情報提供を行うこと。

また、日々の保育の必要に応じて、写真やお子様の名前が記入してあるものなど、保育園内に掲示することがあります。

27. 利用の開始及び終了

(1)利用の開始

・当園の利用は入園の申込みを区に行い、保護者が保育認定を江戸川区から受け、当園への入園の内定が決まります。その後園との入園面談等により入園のしおりにて重要事項説明を受け、園のルールを守っていただくための同意書のご提出をお願いします。また、集団生活が送れるかどうかの確認をするために園医もしくは医師の診断を受け、当園指定の健康診断書に記入していただき園に提出ください。必要書類を全て提出し、利用が開始されます。

(2)利用の終了

・当園は以下の場合には教育保育の提供を終了します。

- ① 保護者が退園の手続きを行ったとき
- ② 園児が小学校に就学したとき
- ③ その他、利用の継続について重大な支障または困難が生じたとき

